

平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 2 月 5 日

上場会社名 株式会社 栄電子 上場取引所 J A S D A Q
 コード番号 7 5 6 7 U R L http://www.sakae-denshi.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 染谷英雄
 兼社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 内田 淳 T E L (03)3836 - 6821

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (% 表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期第 3 四半期	5,924	(18.3)	155	(62.9)	168	(62.7)	90	(65.5)
19 年 3 月期第 3 四半期	7,255	(10.2)	418	(36.1)	451	(36.5)	262	(48.4)
19 年 3 月期	9,482		479		526		289	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 3 月期第 3 四半期	17	77		
19 年 3 月期第 3 四半期	51	51		
19 年 3 月期	57	01		

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20 年 3 月期第 3 四半期	7,544		2,830		37.5	556	63	
19 年 3 月期第 3 四半期	7,811		2,895		37.1	569	25	
19 年 3 月期	7,864		2,903		36.9	571	04	

2. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)

(% 表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	7,733	(18.4)	159	(66.8)	169	(67.7)	297	(2.5)	58	45

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う 特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想に関する事項につきましては、本日平成20年2月5日公表「平成20年3月期業績予想の修正及び配当予想の修正について」にて通期の業績予想を修正いたしております。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(売上高)

当第3四半期における経済環境は、米国の景気減速・ドル安に加え、原油・原材料の高騰により企業収益を圧迫し、さらには米国のサブプライムローン問題に起因する金融市場の混乱と株価の下落など、先行き不透明感とともに景気の減速が鮮明になってまいりました。

こうした状況下の中での当社グループの第3四半期の業績につきましては、引き続き厳しい環境下での結果となりました。

売上高につきましては、取扱商品の拡大など販売力強化を進めてまいりましたが、国内産業機器市場の低迷による需要の減少、並びに当社主力の半導体製造装置業界における国内需要の伸び悩みが予想以上の厳しさを増しており、加えて競争が激化するなど受注が減少いたしました。

そのような状況の中で当社グループの売上高は、前年同期比18.3%減の5,924百万円となりました。

(営業利益、経常利益、四半期純利益)

売上高が減少したことにより、売上総利益は前年同期比220百万円減少し(前年同期比16.6%減)、販売費及び一般管理費につきましては、物流センターの拡充のための増床による賃料の増加、新システム構築のための一時費用、人員強化のための募集費の増加、内部統制構築にかかる費用等により前年同期比43百万円増加した結果、営業利益は155百万円(同62.9%減)、経常利益は168百万円(同62.7%減)となりました。

当四半期純利益は90百万円(同65.5%減)という結果になりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における流動資産は前年同四半期末に比べ410百万円減少し、4,382百万円(前年同四半期末比8.6%減)となりました。これは主に売上高の減少に伴う売上債権の減少とたな卸資産の減少によるものであります。

固定資産は前年同四半期末に比べ143百万円増加し、3,162百万円(同4.7%増)となりました。これは主に本社ビル建設に伴う建設仮勘定の増加によるものであります。この結果、当四半期末における資産合計は前年同四半期末に比べ266百万円に減少し、7,544百万円(同3.4%減)となりました。

一方、流動負債は前年同四半期末に比べ258百万円減少し3,500百万円(同6.9%減)となりました。これは主に仕入高の減少による仕入債務の減少及び借入金等の増加によるものであります。

固定負債は前年同四半期末に比べ56百万円増加し1,213百万円(同4.9%増)となりました。これは主に長期借入金の増加によるものであります。この結果、当四半期末における負債合計は前年同四半期末に比べ202百万円減少し、4,714百万円(同4.1%減)となりました。

また、純資産については、前年同四半期末に比べ64百万円減少し2,830百万円(同2.2%減)となりました。これは主に、有価証券評価差額金の減少によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期における業績及び市況を勘案し、通期(平成19年4月～平成20年3月)の業績予想を修正いたしております。

なお、業績予想に関する事項につきましては、本日平成20年2月5日公表の「平成20年3月期業績予想の修正及び配当予想の修正について」をご参照下さい。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準について法定実効税率により計算しているほか、影響額は僅少なものの処理について省略または簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

法人税法の改正に伴い平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法の変更しております。

なお、これらの変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。

添付資料

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：千円未満切捨、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増減		(参考) 平成19年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	1,617,738	1,805,173	187,434		1,667,346
2. 受取手形及び売掛金	2,585,547	2,060,635	△ 524,911		2,615,420
3. たな卸資産	532,203	465,114	△ 67,088		482,636
4. その他	57,284	51,530	△ 5,753		67,701
流動資産合計	4,792,773	4,382,454	△ 410,318	△ 8.6	4,833,105
II 固定資産					
1. 有形固定資産	1,586,319	1,800,441	214,121		1,587,115
2. 無形固定資産	45,734	42,026	△ 3,707		44,640
3. 投資その他の資産	1,387,031	1,319,953	△ 67,077		1,399,625
固定資産合計	3,019,086	3,162,422	143,336	4.7	3,031,381
資産合計	7,811,859	7,544,876	△ 266,982	△ 3.4	7,864,486
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	2,463,865	1,828,193	△ 635,672		2,467,262
2. 短期借入金	993,000	1,035,425	42,425		907,948
3. その他	302,881	637,233	334,352		622,449
流動負債合計	3,759,747	3,500,852	△ 258,894	△ 6.9	3,997,660
II 固定負債					
1. 社債	200,000	—	△ 200,000		—
2. 長期借入金	20,848	271,688	250,840		16,480
3. その他	935,903	941,673	5,770		946,431
固定負債合計	1,156,751	1,213,361	56,610	4.9	962,911
負債合計	4,916,498	4,714,214	△ 202,283	△ 4.1	4,960,571
(純資産の部)					
I 株主資本					
資本金	500,000	500,000	—	—	500,000
資本剰余金	372,500	372,500	—	—	372,500
利益剰余金	1,777,326	1,809,210	31,883	1.8	1,805,251
株主資本合計	2,649,826	2,681,710	31,883	1.2	2,677,751
II 評価・換算差額等	—	—	—	—	—
その他有価証券評価差額金	248,142	151,917	△ 96,225	△ 38.8	229,129
評価・換算差額等合計	248,142	151,917	△ 96,225	△ 38.8	229,129
III 自己株式	△ 2,608	△ 2,965	△ 356	13.7	△ 2,965
純資産合計	2,895,360	2,830,661	△ 64,699	△ 2.2	2,903,915
負債、純資産合計	7,811,859	7,544,876	△ 266,982	△ 3.4	7,864,486

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円未満切捨、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増減		(参考) 平成19年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	7,255,988	5,924,620	△ 1,331,368	△ 18.3	9,482,433
II 売上原価	5,925,488	4,814,395	△ 1,111,092	△ 18.8	7,752,799
売上総利益	1,330,500	1,110,224	△ 220,275	△ 16.6	1,729,634
III 販売費及び一般管理費	911,621	954,766	43,144	4.7	1,250,062
営業利益	418,878	155,458	△ 263,420	△ 62.9	479,571
IV 営業外収益	57,042	41,031	△ 16,010	△ 28.1	79,531
V 営業外費用	23,990	27,820	3,830	16.0	32,911
経常利益	451,930	168,669	△ 283,261	△ 62.7	526,191
VI 特別利益	—	19,897	19,897	—	—
VII 特別損失	—	36	36	—	1,550
税金等調整前四半期（当期）純利益	451,930	188,529	△ 263,400	△ 58.3	524,641
法人税等	189,913	98,121	△ 91,791	△ 48.3	234,700
四半期（当期）純利益	262,016	90,407	△ 171,608	△ 65.5	289,941